



あけましておめでとうございます！

新しい年を迎えることができました。皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。今年もどうぞよろしくお願ひします。

今年の学校だより1月号を見返していたら、

『4月に児童数31名でスタートし、本日、転入生1名を迎え総勢37名になりました。』と書いていました。では今年度は・・・という、『4月に児童数49名でスタートし、現在53名になりました。』

一時期26名まで児童数が減少した時もありましたが、少しずつ人数が増えてきました。ありがとうございます。

新しい年になりましたので、改めて学校のことについて少し・・・

名栗小学校では、学校教育目標を「オンリーワン ～ありのままの自分でいられる学校～」としています。子どもたち一人一人が、自分の個性や才能を伸ばしながら、安心して学校生活を送れる環境を目指しています。

では、ありのままの自分でいられるってどういうことでしょうか？

自分らしさを受け入れてもらえる安心感、考えや気持ちを素直に表現できる自由、違いを認めること、認められる喜び等を味わえることではないでしょうか。

私たちが目指す「オンリーワン ～ありのままの自分でいられる学校～」は、実は子どもの権利条約と深く結びついています。この条約は、世界中の子どもたちが持っている4つの大切な権利を定めています。

☆生きる権利・・・安全な場所で元気に過ごし、心身の健康が守られる。

☆育つ権利・・・興味に基づき学び、個性を伸ばし、自分らしく成長する。

☆守られる権利・・・差別やいじめから守られ、安心して自分を発揮できる。

☆参加する権利・・・自分の意見や考えを尊重され、表現できる。

これらの権利が守られることで、子どもたちは安心して「ありのままの自分」を表現し、それぞれの「オンリーワン」を輝かせることができると考えています。

私たち大人には大きな役割があります。それは、『多様性を受容』することです。一人一人の違いを認め、尊重する心を私たち大人も育むということです。そして、『表現の場を確保』することも大切です。子どもたちが安心して自分の意見を伝えられる場作りを意識していきたいものです。

2026年も、地域の皆様、保護者の皆様、教職員が一体となり、子どもたちが幸せに過ごせますように、心を寄せていただければ幸いです。どうぞよろしくお願ひします。

保護者の皆様へ

子どもたちの安全を確保するため、登下校についてのお願ひを改めてさせていただくことにしました。別に配付したお手紙を読んでいただき、お子様の登下校について再確認をお願いします。